

ギャラリー「なんとうり」イベント開催 履歴一覧

回数	年	月	日	内 容
1	H26	3	2	「なんとうり」オープニングコンサート 千成千徳氏、赤塚氏による『ピオラ・ダ・ガンバコンサート』。
2	H26	6	20	Studio 羽 65 布展 染織。山本さとこと飯田竜子のユニット。
3	H26	7	2	My favorite things 展 (7/2~7) 蔵の会会員を主体に「なんとうり」の改修に携わった人々による”お気に入りのもの
4	H26	11	24	”WAKAKO in KAWAGOE” 永らくパリで活躍している画家「山本和香子さん」の個展。
5	H27	5	21	上條宜子展 (5/21~26) 木工作家、オブジェ・アクセサリー展示。
6	H27	10	30	あきのがらす三人展(10/30~11/3) 谷洋一、山田輝雄、渡辺裕子
7	H27	11	12	My favorite place in Kawagoe (11/12~16) 蔵の会会員それぞれの「My favorite place」=「場所に対する思い」を込めて展示。
8	H27	11	19	Studio羽65+もくそうの家 (11/19~23) 普段の生活を演出してくれる使い心地のよい布(Studio羽65)、および植物画、うつわ、アクセサリーなどを展示(旧軽井沢にあるギャラリーもくそうの家)。
9	H28	4	17	春の風に誘われて(4/17~24) 糸、布、革、木、石・ビーズのものを展示。期間中は機織り体験も可。
10	H28	6	24	バザール イン なんとうり(6/24~26) 仲間内が企画した小さなマーケット。
11	H29	3	19	小沼利枝展『ものがたり』を描く(3/19~30)
			3 26	「琵琶を語る」川嶋信子さん、喜多町会館 上記小沼利枝展開催に合わせて、画の題材になっている『みみなし芳一』をはじめとして、いくつかの物語を琵琶で紡いでいただいた。
12	H29	5	19	なんとうり・で・きゅうとうり展 糸・布・草・木・ビーズ・毛・紙などの手作りで制作した小品の展示。
13	H30	5	26	出張企画展「きみ子さんからの贈り物」(5/26・27、6/3・9・10・16・17) 本町の長屋にて、華道、茶道及び書道等の遺品を展示。
14	H30	11	22	企画展「18C 植物画展」(11/22~29,12/3~8) 版画の上に手彩色の非常に繊細な18世紀の植物画展。
15	H31	6	20	企画展「blow,flow,slow...風に吹かれ 流れる ゆっくり...」(6/20~23、6/26~29) 9人の作家(伊藤純子(彫金)、伊東政泰(平面)、ESASHI(動物ブローチ)、Studio羽65(染織)、田代富夫(TOMIZO)、鄭玉緒(アクセサリー・バッグ)、tonto(革小品)、箱田鞆(カバン・革小物)、ふじくらみほ(詩)による小品を集めた小さな作品展。
16	R02	7	1	企画展「18C 植物画展 vol.2」(7/1~15) 18世紀の植物画展の第二弾。
17	R02	9	19	企画展「誰かに My Favorite」(9/19~10/3) お気に入りのものを持ち寄って、気に入って大事にしてくれる人がいたら買ってもらうという企画。売上げは喜多町弁天長屋の改修費用に充当。 令和3年度はコロナ禍もあり、企画展等は見送り。

備考)ギャラリー「なんとうり」は弁天横丁にある7軒長屋の1家屋を借用し、埼玉県文化振興課の助成金「文化芸術拠点創造事業」の助成を受けて川越蔵の会自身が主体となって改修し、サプリースの形でギャラリー兼アーティストの工房・住まいとして活用しているもの。